

企業版ふるさと納税のご案内

木更津市の未来のために

木更津市とは？

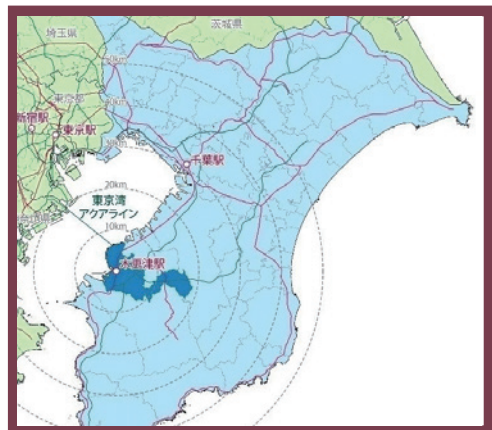


やさしく、ささえあう、ゆたかな、 山と海と未来の都市

木更津市は、房総半島の東京湾アクアラインの接岸地に位置し、東京・横浜・川崎など、都心や各主要都市に約1時間圏内でアクセスできる高い交通利便性を有しており、「都心から一番近い田舎」として、近年、定住・交流人口が増加しています。

また、東京湾最大の自然干潟「盤州干潟」や美しい自然景観が広がる上総丘陵、里海里山に恵まれた豊かな自然環境は、豊富な農水産物や農園等、観光による地域活性化の恩恵をもたらしています。

木更津市をより持続可能なまちとするため、自然に寄り添い、学び、経済が循環する自立した共生社会を構築し、次世代の子どもたちへと継承する、「自立」「循環」「共生」を未来へのキーワードとした「オーガニックなまちづくり」を推進しています。

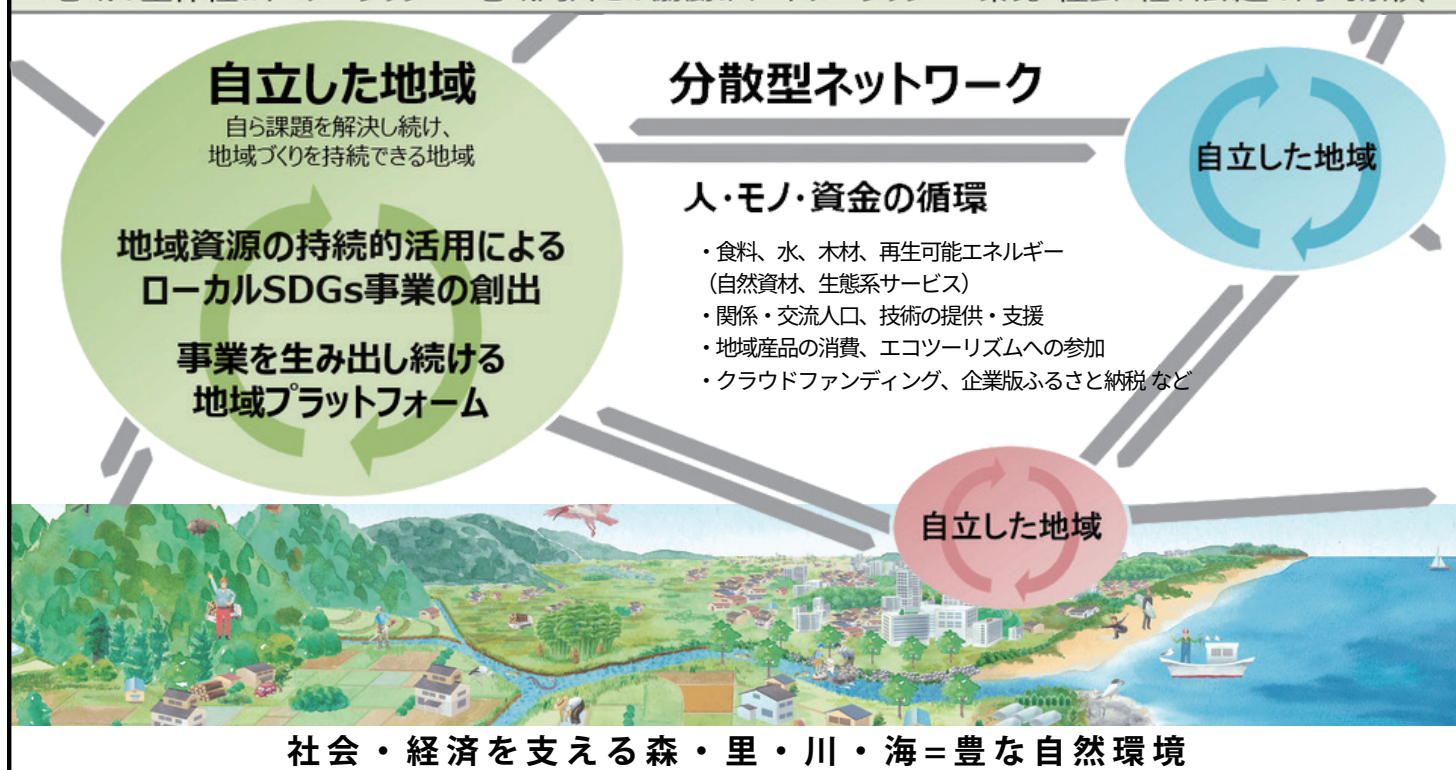




きさらづ地域循環共生圏の創造

地域循環共生圏＝自立・分散型の持続可能な社会

地域の主体性:オーナーシップ 地域内外との協働:パートナーシップ 環境・社会・経済課題の同時解決



出所:環境省HP

地域が主役!みんなで取り組む環境まちづくり

本市の取り組み

地域循環共生圏の考え方のもと、本市では企業や団体の皆さんと意見交換を重ねて、地域の持続力を高める「里山の再生」、「資源循環の促進」、「食・有機農業」、「再生可能エネルギー」、「里海の活用」の5つのテーマごとに18の取り組みを整理しました。これらの取り組みを、市民の皆さんをはじめ、企業、団体の皆さんと協働・共創しながら進めていきます。

<地域循環共生圏の3原則>

- ①地域の主体性
- ②地域内外との協働
- ③環境・社会・経済課題の同時解決

1 地域循環共生圏プラットフォーム構築事業



地域で環境・社会・経済の課題を同時解決する事業（ローカルSDGs事業）を生み出し続けます。地域循環共生圏の考え方のもと、企業や団体の皆さんと意見交換を重ねて、地域の持続力を高める「里山の再生」、「資源循環の促進」、「食・有機農業」、「再生可能エネルギー」、「里海の活用」の5つのテーマごとに18の取り組みを整理しました。これらの取り組みを、市民の皆さんをはじめ、企業、団体の皆さんと協働・共創しながら推進します。



会議の様子



盤州干潟エリアの保全・活用



ハンノキ湿原周辺地域の生態系の再生・活用

2 学校給食に「有機米」を！ 学校給食を活用した有機米促進事業



市内生産者の協力を得て、農薬・化学肥料を一切使用しない環境にやさしい栽培方法により生産したお米、「きさらづ学校給食米」を市内公立小中学校の学校給食に提供し、環境に配慮した食育をはじめ、農業振興、地産地消を推進します。



3 きさらづ特認校児童送迎用バス運行委託事業費



地域の自然や文化を活かした「特色ある学校づくり」を推進する小規模特認校では、一定の条件のもとに通学区域外からの転入学を認めており、東清小・鎌足小・中郷小に小規模特認校制度を利用して通学する児童に、送迎バスを運行しています。

「特色ある学校づくり」の例

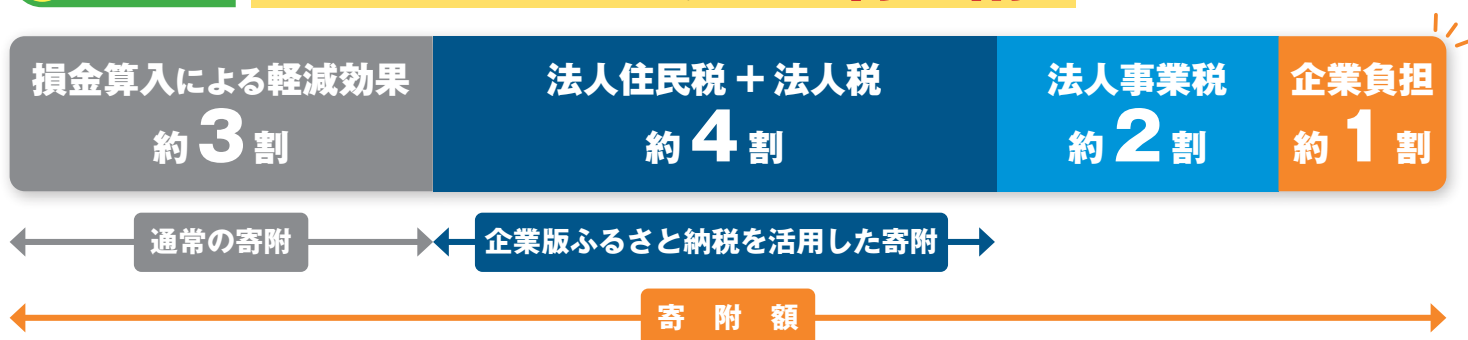
農業体験などの教育活動や地産地消による
安全な給食を提供など



企業版ふるさと納税制度とは

企業のみなさまが、寄附を通じて地方公共団体の行う地方創生の取り組みを応援した場合に、税制上の優遇措置が受けられる仕組みです。

POINT 1 実質的な企業様のご負担は **約1割！**



POINT 2 寄附企業様にとってのメリット

社会貢献
企業様の PR として活用

木更津市との新たな
パートナーシップ構築

地域資源などを生かした
新事業展開

※寄附をいただいた企業様には、ご了承をいただいた上で、企業名等を木更津市公式ホームページなどで周知させていただきます。

寄附にあたっての留意事項

- ❶ **本社が木更津市以外の企業様**からの寄附が対象となります。
- ❷ 1 回あたり 10 万円以上の寄附が対象となります。
- ❸ 寄附の代償として経済的な利益を受け取ることは禁止されています。

詳しくは

企業版ふるさと納税 木更津

検索

で検索 !!

ご協力よろしく申し上げます

